

2024年 議会広報常任委員会視察報告書

議会広報常任委員会委員 本田芳枝

視察内容

日時： 2024年10月31日～11月1日

場所： 神奈川県開成町 ならびに山北町

目的： 広報誌編集に当たっての広報誌とインターネット活用について

1. 研修内容の報告

(1) 神奈川県開成町の参考になった点

- ・「読む」から「見る＝魅せる」改革、広報誌とウェブサイトの両輪で広報改革
- ・広報誌はサイズを変えてタブロイド判
- ・ウェブサイトは議会独自のサイト開設、2クリックで得たい情報にたどり着く手軽さ

(2) 神奈川県山北町

- ・言語や文章を小学4・5年生にもわかりやすく
- ・一般質問の文字数300～350字
- ・隔月20日に町民が集いやすい駅前店舗やスーパーでのおしゃべりカフェ
- ・広報モニターの設置

2. 課題と対策 町への活用について

- ① 2町とも全員で広報広聴活動に当たっておられたので、粕屋町でも取り入れたい。全員で取り組むことが議会改革をより活発なものにするのでは。
- ② 議会改革の路線上に広報広聴活動が重要な位置付けとなっている。改革の結果取り組むのではなく、広報公聴でどうしたら取り組めるかが、改革の土台になっている。まず広報公聴ありきの体制に感銘を受けた。
- ③ 積極的に町内に出向きFACE TO FACEでの活動を中心に据えておられた。粕屋町はこが不十分。特に山北町のおしゃべりカフェと広報モニター制度はすぐにも取り入れたい。